

研究課題名

川崎病の急性期治療の有効性に関する多施設共同前向きコホート研究(PEACOCK)

Prospective Study on Efficacy of Acute Treatment in a Multicenter Cohort of Children with Kawasaki Disease (PEACOCK)

(課題番号)

[研究課題名] 川崎病の急性期治療の有効性に関する多施設共同前向きコホート研究
Prospective Study on Efficacy of Acute Treatment in a Multicenter Cohort of Children with Kawasaki Disease (PEACOCK)

[研究の目的]

川崎病急性期治療の有効性と安全性、IVIg 不応予測スコアで層別化し治療反応性や冠動脈病変の頻度を評価することを目的とします。

[研究の方法]

対象となる患者さん

倫理委員会承認後から平成 32 年 6 月 30 日までに国立成育医療研究センターで急性期治療を受けた川崎病の患者さん。

研究期間 倫理審査委員会承認後から平成 32 年 6 月 30 日

研究方法 下記のカルテ情報をデータセンターに送付し、他の施設の情報をまとめ、病態把握、予後に関するデータの集積を多施設共同で行います。

[研究に用いる情報の種類]

生年月日、年齢、性別、身長、体重、川崎病の家族歴、川崎病の既往歴、症状、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、心臓カテーテル検査など）、治療内容、冠動脈病変の有無および程度

[外部への試料・情報の提供・公表]

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。学会発表や学術誌等で公表します。

[研究実施機関]

国立成育医療研究センター、東京都立小児総合医療センター、足利赤十字病院、永寿総合病院、太田記念病院、河北総合病院、川崎市立川崎病院、慶應義塾大学医学部小児科、けいゆう病院、公立福生病院、国立国際医療研究センター、国立病院機構埼玉病院、国立病院機構東京医療センター、国立病院機構栃木医療センター、済生会宇都宮病院、さいたま市立病院、静岡市立清水病院、多摩南部地域病院、多摩北部医療センター、東京歯科大学市川総合病院、東京都保健医療公社荏原病院、東京都立大塚病院、東京都立墨

東病院、東京都立広尾病院、日本大学医学部小児科、日野市立病院、平塚市民病院、横浜市立市民病院

実施機関は今後増減する可能性があります。

[お問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

益田 博司 国立成育医療研究センター 総合診療部
東京都世田谷区大蔵 2 - 1 0 - 1
電話 03-3416-0181 内線 7172 FAX 03-3416-2222

研究責任者

小野 博 国立成育医療研究センター 開発企画部 臨床研究企画室

研究代表者

三浦 大 東京都立小児総合医療センター 循環器科